2022年（令和4年）10月10日 月曜日 第1282号　もっと読者に近づきたい… 建設ジャーナリスト宣言！　（平成15年1月9日第

建設報道
週刊 ワークス
WORKS
2022 10-2号
毎週月曜日発行
発行元 ㈲サムライズ
大分市大字光吉1015番地12 TEL 097-567-0324 FAX097-569-7994 E-mail:info@eworks.jp
月間購読料 ¥6,380 税込み （FAX・メール情報サービス込み） HPアドレス：http://eworks.jp/

ご購読者様にお得な
週刊紙をご購読
建築速報が無料
配信日 週3回
メール配信のみ
※FAX版は有料となります。
※ご購読にはお申し込みが必要です

言い分 even

国土交通大臣認定 H グレード
信頼のファブ
清松総合鐵工株式会社
Kiyomatsu Steel Structure co.,ltd.
代表取締役社長 清松 芳夫
(Yoshio Kiyomatsu)

vol.10「灯火親しむべし」

あの異常に暑かった今年の夏もいつしか去り、朝方は肌寒さで目覚めるようになった。首題の「灯火親しむべし」とは唐の詩人韓愈の「符読書城南」の一節がその由来と記憶している。「秋は涼しく夜長なので，灯火の下で書物を読むに適している」という意味だ。

然るに現代では、インターネットやスマートフォンなど、言葉の意味や背景を調べるために、手軽で確実な方法が無料で提供される時代になった。YouTube やウィキペディアなどもあり、それがどのようなことであっても、深く知りたければ、解説と共にいくらでも調べることができる世の中だ。かくゆう僕もこのコラムを書くにあたりネットで検索したのであるが（笑）果たしてそれで充分なのだろうか？

僕はそれに疑問を感じている。YouTube で検索すれば、歴史上の物語や現在起きている事件まで、何でもある程度深く知ることが可能だろう。でも YouTube を聴いている時には、その主張に我々は異議を唱えることはできない。こちらの反論を受けるように設計されていないし、全ての時間配分やペースは YouTube に支配されているので、自分の考えを思い巡らす時間はそこにはない。よって画一的な考えしか持つことはできないし、AI の特殊性ではあるが、その人が興味ありそうなことだけを絞り出すようにアルゴリズムで管理されている。

では、読書の場合はどうであろうか？読む速度もこちらがペースを持っている。分り難い文章があれば何度でも反復することができ、不要な情報は読み飛ばすことも可能だ。その結果として僕らが得ていたのは、自分の頭の中で考える時間。つまり想像する時間なのだ。我々ホモサピエンスが繁栄を続けて来たのは、ユヴァル・ノア・ハラリの「サピエンス全史」によると、「認知革命」を生み出したからであるとされている。本を全く読まずに YouTube に興ずる若者たちは、もしかするとせっかく手に入れた「認知」を手放そうとしているのかもしれない。

2022 ADMIRATION OF STUDENT LEADERS' AWARD
20万人の学生があこがれる経営者アワード
LEADERS' AWARD

Personal Profile

1961 年生まれ。福岡県北九州市出身。座右の銘：面白ろ可笑しく、尊敬できる人：松下幸之助。大分大学大学院修了後、三井造船株式会社プラント事業本部（海外事業部）を経て現在鉄骨工事業（ファブリケーター）。趣味は読書。（速読ができる）